

地域安全ニュース

発行所： 鹿屋・垂水地区防犯協会 TEL 44-0110 (内線273)

鹿屋市で交通死亡事故が発生

- 発生日時
平成31年1月16日(水) 午前7時すぎ
- 事故の概要
鹿屋市串良町下小原の国道220号において、軽ワゴン車がダンプカーと正面衝突する交通事故が発生し、軽ワゴン車を運転していた男性(61歳)が病院に搬送されましたが、約1時間半後に亡くなりました。

車両を運転する時は、天候、路面状況、自分の健康状況などを把握し、安全運転に心がけてください。絶対に「慣れた道」などと漫然とした運転は、しないでください。

ドライブレコーダー装着について

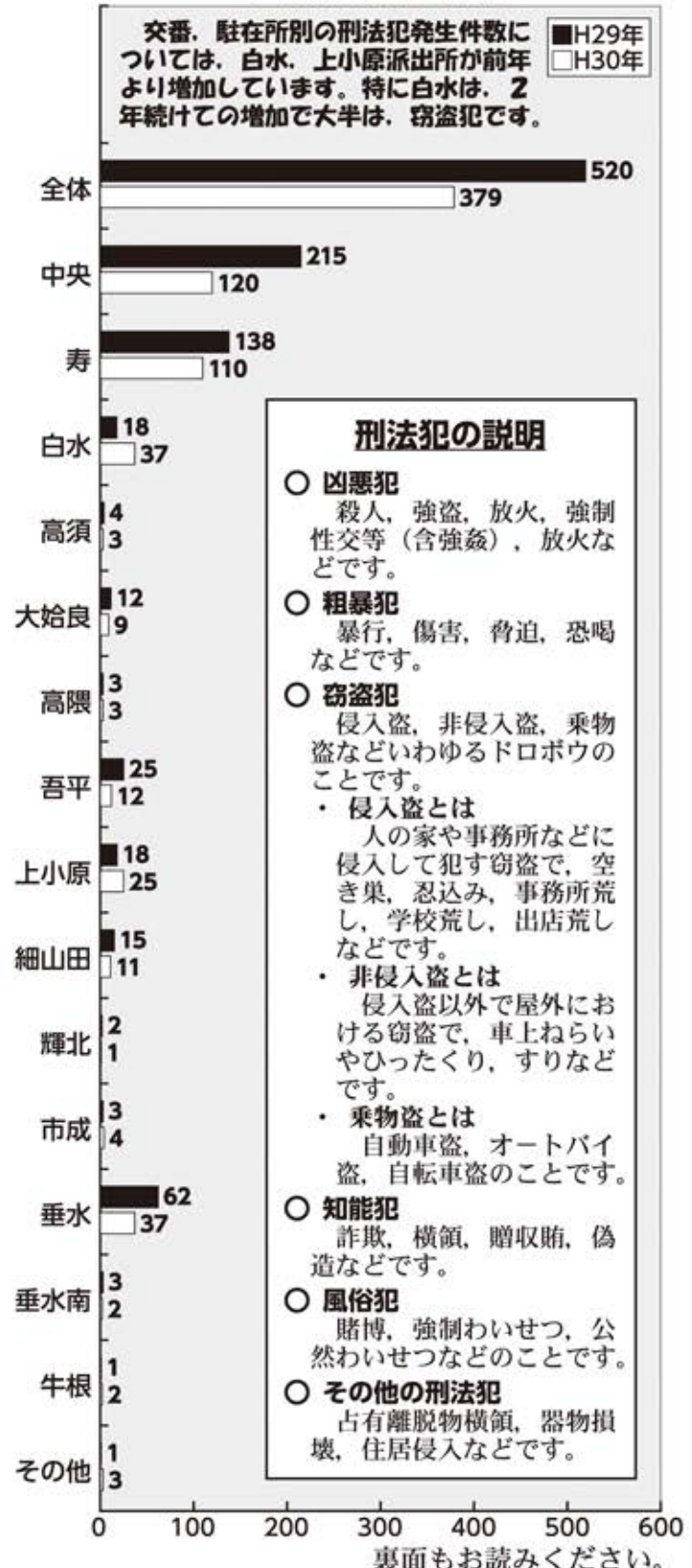
- **ドライブレコーダーとは**
映像記録装置で自動車事故発生時の状況を記録でき、フロントガラスなどに取り付け車内外の状況を記録します。
また、映像に加えて、音声や加速度、GPSに基づいた現在位置などを併せて記録できる機種もあります。
 - **主な使用目的**
主に、交通事故防止などを目的に装着し、運転状況を記録することにより、運転者の「ヒヤリ」、「ハット」したことや、交通事故を起こしやすい運転行動を振り返って自己反省を促すことによって、安全運転に対する意識を向上させ、交通事故防止に役立ちます。
また、交通事故時やヒヤリハット時の映像を基にして行政機関や社内外などで交通安全教育にも使用できます。
 - **その他の利用**
ドライブレコーダーは、「動く防犯カメラ」として犯罪捜査での活用が期待されています。
平成29年3月に千葉県松戸市、平成30年5月に新潟市で発生した、いずれも小学女児を連れ去り殺害した容疑者を早期に逮捕できたのは、一般車両に装着していたドライブレコーダーの映像によるものでした。
- ※ **ドライブレコーダーの価格も下がり、性能も良くなっています。運転者の運転状況を判断できることや、交通事故防止に役立ちます。また、犯罪捜査に大きく貢献することができます。**



鹿屋警察署管内の地域別刑法犯認知件数

平成30年中に管内で発生した刑法犯は379件で、罪種別では「窃盗犯」が全体の74.4%で一番多く、次に「器物損壊など」、「粗暴犯」の順となっています。

地域別発生状況



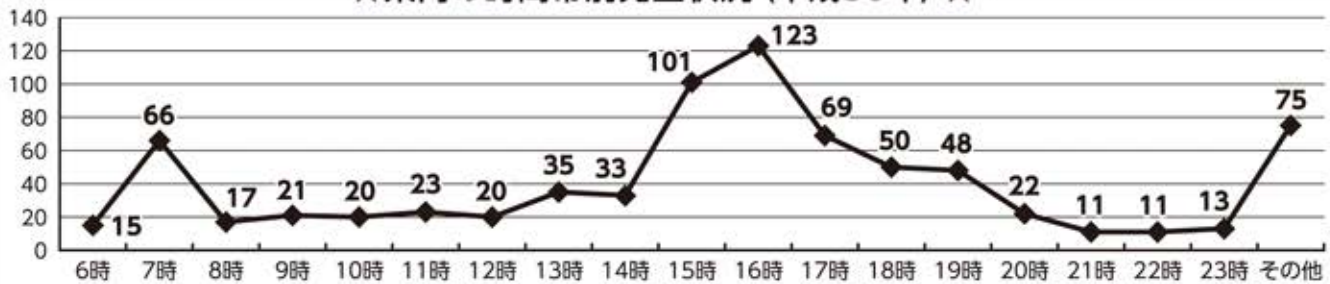
刑法犯の説明

- **凶悪犯**
殺人、強盗、放火、強制性交等(含強姦)、放火などです。
- **粗暴犯**
暴行、傷害、脅迫、恐喝などです。
- **窃盗犯**
侵入盗、非侵入盗、乗物盗などいわゆるドロボウのことです。
・ **侵入盗とは**
人の家や事務所などに侵入して犯す窃盗で、空き巣、忍込み、事務所荒し、学校荒し、出店荒しなどです。
・ **非侵入盗とは**
侵入盗以外で屋外における窃盗で、車上ねらいやひったくり、すりなどです。
・ **乗物盗とは**
自動車盗、オートバイ盗、自転車盗のことです。
- **知能犯**
詐欺、横領、贈収賄、偽造などです。
- **風俗犯**
賭博、強制わいせつ、公然わいせつなどのことです。
- **その他の刑法犯**
占有離脱物横領、器物損壊、住居侵入などです。

県内で増加する子どもや女性を狙った性的前兆事案

平成30年中、県内で発生した「声かけ・つきまといなど」の発生件数は773件（前年比+15件）で、鹿屋警察署管内は県下で6番目に多い46件発生し、今年も1月末現在、5件発生しています。内容としては、「声かけ」が一番多く、「つきまとい」、「公然わいせつ」及び「ちかん」などとなっており、これらは性犯罪などの凶悪事件に発展するおそれがある前兆事案とされる犯罪です。

★県内の時間帯別発生状況（平成30年）★



多発時間帯は、登校・出勤時間の午前7時台と下校・帰宅時間の午後3時から午後7時台までが約59%となっています。この時間帯は、犯人が最も活動する時と見て、子どもに限らず周りの大人も特に注意して見守ってください。

しかし、他の時間帯でも発生していますので注意が必要です。

第一鹿屋幼稚園で不審者対応訓練を実施

鹿屋警察署では、1月16日（水）に鹿屋市の第一鹿屋幼稚園で「不審者が園内に侵入した場合の対処訓練」と「不審者から身を守るための講話」を実施しました。鹿屋・垂水市内の小中学校では、例年、4月から6月の間に学校などの要請により訓練を実施していますが、年間を通じ保育園、幼稚園、福祉施設などにおいても同訓練を実施しています。

訓練では、警察官扮する不審者と先生が対峙し、園児を安全な場所に避難させ、警察署への通報、不審者を校舎に入らせない訓練などを行いました。先生は、「ほうき」を持ち不審者を「叩き」、「突く」という迫真に迫る勢いに不審者（警察官）も「降参」する状況でした。

また、講堂に集合した園児は、担当の警察官から「いかのおすし」で不審者から身を守る方法を教わりました。

鹿屋・垂水市内での声掛け事案などは、学校から1～2km以内の範囲で多く発生しており、学校周辺や登下校時に特に注意が必要です。



（不審者に声掛け）

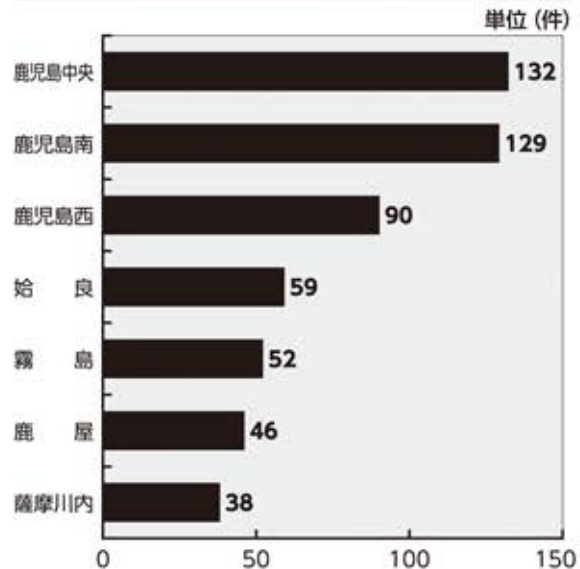


（不審者を叩く先生）



（園児に「いかのおすし」を講話）

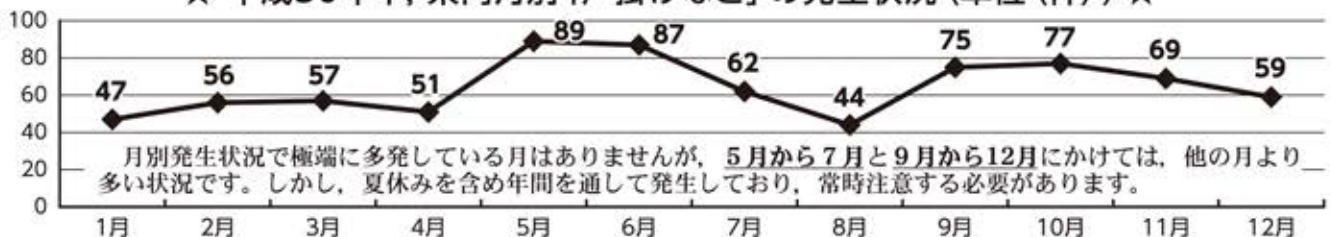
平成30年中、「声掛けなど」の発生状況（多発件数上位警察署）



★子供たちには、不審者に遭遇したときの合言葉「いかのおすし」を繰り返し指導しておきましょう。

「いか」ない、「の」らない、「お」大声でさけぶ、「す」ぐ逃げる、「し」らせる

★平成30年中、県内月別「声掛けなど」の発生状況（単位：件）★



月別発生状況で極端に多発している月はありませんが、5月から7月と9月から12月にかけては、他の月より多い状況です。しかし、夏休みを含め年間を通して発生しており、常時注意する必要があります。